

YOSANO No.36

広報よさの

特集

与謝野アベリスツイス友好物語



2009
2

●今月の表紙
与謝野町成人式（1月11日撮影）

広報よさの 2 2009 No.36

発行：与謝野町役場 編集：企画財政課
住所：〒629-2292 京都府与謝郡与謝野町字岩滝1798番地1

TEL：0772-46-3084（直通） URL：http://www.town.yosan.lg.jp/
FAX：0772-46-4630 E-mail：kikakuzaisei@town.yosan.lg.jp



「岩滝幼稚園 園歌お披露目会」 みんなの園歌が堂々完成。

なんと手話つき

一月十六日、岩滝幼稚園で保護者や来賓を招き「園歌お披露目会」が開催されました。

お披露目会では、堀口副町長が「これからも永く愛され、歌い継がれるように」とあいさつし、千賀智恵子園長の経過説明に続いて、歌詞が採用された一ツ町千生さん（三河内・手話講師）が紹介され、目録が手渡されました。

園歌は昨年の六月に募集を開始し、五人から応募のあった六曲を園歌選定委員会が二曲に選定し、保護者の最終投票により一ツ町さんの歌詞が採用されました。作曲は町教育委員会の清水悦二指導主事が担当し、岩滝幼稚園創立五十九年目にして初の園歌が完成しました。

お披露目会の終わりには、完成したばかりの園歌を子どもたちが披露し、元気のいい歌声を遊戯室いっぱいに響かせました。

一ツ町さんは、お披露目会終了後のPTA子育て学習会で「これから何が始まるんだろう。今日は何をしよう。さらさらかがやく瞳と、好奇心いっぱいの子どもの姿を思うと、歌詞とメロディー、そして手話が

心に浮かびました」と思いを語り、園歌に付けた手話を親子に指導。親も子どもも早々と手話を習得した様子で、身振り手振り、からだ全体を使って園歌を繰り返して歌いました。保護者からは、「素敵な園歌が完成し、とても喜んでいる」「園歌の手話は思っていたよりも簡単で、家庭でも子どもと楽しく学べる」などの感想が聞かれました。

園歌は卒入園式などの行事のほか、毎月の集会などで歌われます。

岩滝幼稚園園歌
作詞 一ツ町千生
作曲 清水悦二

一 お花が いっぱい 幼稚園
みんなが たのしく あつまって
いっしょに にこにこ 友だちに
なろうよ 岩滝幼稚園

二 お日さま ばかばか 幼稚園
みんなが げんきに あつまって
いっしょに がんばれ つよい子に
なろうよ 岩滝幼稚園

三 虹が かけるよ 幼稚園
みんなの きぼうが あつまって
いっしょに かがやく 空と海
さらさら 岩滝幼稚園



一ツ町さんは昨年から同幼稚園の「手ことば」の先生として子どもたちに親しまれています

アベリスツイス

ロンドンから西へ列車で6時間のカーディガン湾に面したまちで、人口約12,000人。気候は1年を通して比較的温暖。農業、商業、観光業が主な産業。ウェールズ大学、国立図書館などがあり、外国人留学生も多い。ウェールズの歴史と文化を誇りとし、陽気で歌好き、そして親切な人々が多いまちです。



1/昭和60年、加悦町長と議会議長が初めて公式訪問した際のレセプション会場でエバンスさんと(左端) 2/加悦町から贈られた桜の植樹を伝える新聞記事と写真 3/平成4年、アベリスツイスの高校生2人が初めて訪れ、ホームステイで12日間滞在 4/平成5年、高校生8人がアベリスツイスに初めて派遣され、ホームステイで8日間滞在

戦時中の大江山ニッケル鉱山
(写真提供/日本冶金工業株)



特集 与謝野 アベリスツイス 友好物語

交流がはじまって今年で二十五年。交流の歴史と高校生の訪問記をおして見えてくるもの。それは、平和への願いでした。

【交流の歴史】

エバンスさんの志が 交流の架け橋に

物語のはじまりは第二次世界大戦にさかのぼります。
与謝野町で戦争捕虜を体験した一人のウェールズ人の志が、今もなお引き継がれています。

Sakura Peace Message

Consider our blossoms which are beautiful in life and death. Never again let us and human beings die in an ugly holocaust but instead allow us all to live and die naturally in perfect peace for ever more.

桜の平和メッセージ

咲いているときも、散った後も美しい桜。二度と再び人間が、無残に命を失うことのないように。そして全ての人間が平和のうちに生をまっとうできますように。

フランク・エバンス著
『ROLL CALL AT OEYAMA
- P.O.W. Remembers』
(大江山の点呼 - 捕虜は思い出す) より



時

は第二次世界大戦の真只中。戦争はこの地にも深く影響を及ぼしていました。古くから鉱床があることが知られていた大江山の麓(現在の大江山運動公園グラウンドの南側付近)で、昭和九年に大規模なニッケル鉱が発見され、民間企業による採掘が始まりました。第二次世界大戦がはじまると、軍の指揮の下、兵器製造に不可欠なニッケルを大量に確保するための国策として、アメリカ、カナダ、イギリスなど連合軍の捕虜七百人、強制連行された中国人二百人、朝鮮人百五十人が労働に従事。ピーク時の昭和二十年の春には、三千四百人が働

ていたといわれています。連 合軍の戦争捕虜として、この場所で過酷な労働を強いられていた一人のウェールズ人がいました。その名は、トーマス・デヴィッド・フランク・エバンス(Thomas David Frank Evans)。エバンスさんは、イギリス軍の兵士として派遣された香港で日本軍の捕虜となり、日本に連れてこられ、終戦までこの地で過ごしました。

「大江山ニッケル鉱山での強制労働は過酷で、捕虜収容所での待遇は最悪だった。原子爆弾は素晴らしい兵器。これが無ければ戦争は続き、その年の冬は越せなかった。」

この話は日本敗戦により強制労働から解放され、ウェールズに戻った時に知人に語ったものです。日本に対する憎悪は相当なもので、近所の人が日本製の車を買おうものならその人を激しく罵倒したといわれています。

帰国後は役所に勤め、退職後の昭和五十六年、ウェールズ語で捕虜体験記を出版。ただ、過酷な状況下にあった体験は鮮明なもの、鉱山の場所を思い出せなかったようで、覚えていた

のは九州から汽車で何時間もかかり、小さな山にあったということだけでした。

同年、エバンスさんは香港を訪れ、帰国する飛行機の中で、偶然居合わせた日本人の鬼頭良子さんに「英語版の体験記出版のため、場所を教えてください」とこの話をしました。その後、鬼頭さんの調査によって大江山の鉱山であったことを思い出し、鉱山で死んだ戦友の慰霊碑を建立しようと、昭和五十九年、再びこの地を訪れることになりました。

この思いに加悦町と日本冶金工業が賛同して、かつての鉱山の近く(大江山運動公園グラウンド北側)に慰霊碑が建立されました。当時の加悦町役場場で迎えを受けたエバンスさんは感激し、日本に対する感情が一変。次のような言葉を残しました。

「町民と冶金工業に感謝します。収容所や鉱山に來たいと思つていましたが、場所が分かりませんでした。鬼頭さんの調査でそれが特定でき、鬼頭さんにも感謝します。慰霊碑は戦友だけのものではなく、また戦死者だけのものでもありません。これが平和のために未永く建ち続けてくれることを望みます」

上/戦後初めて訪れた加悦町で、細井拓一加悦町長(当時)と握手を交わすエバンスさん(中央)。その右隣に見えるのが鬼頭さん 下/慰霊碑の除幕式でスピーチするエバンスさん



この訪問がきっかけとなり、昭和六十年、加悦町長、議会議長がアベリスツイスを公式訪問し、同年、英語版の捕虜体験記も出版されました。

昭和六十二年には加悦町から贈られた桜の木が、平和のシンボルとしてアベリスツイスに植樹され、加悦町の、そして日本の桜の木を植えることによって、かつての敵を許し、今後、日本とイギリスとの平和のシンボルとして永遠に守り育てる」と、エバンスさんはメッセージを残しました。

平成二年と三年には語学研修生がウェールズ大学に派遣され、平成四年からは未来を担う高校生の相互派遣交流がはじまりました。平成八年には、「加悦町アベリスツイス友好協会」が設立され、町が実施してきた高校生

派遣とは別に、社会人訪問を実施するなど、民間交流も進められるようになりました。

平成十八年に与謝野町が誕生してからもこの交流は引き継がれ、その年の秋には太田貴美町長が公式訪問して、町の木「樅」を植樹するなど、年々交流が深められています。

高

校生たちの交流に期待し、その支援に熱心に取り組んだというエバンスさんは、広がりを見せていく交流の姿を見届けながら、平成八年に亡くなりました。

しかし、エバンスさんの架けた橋は、二つの町の高校生たちによって支えられ、人々は平和への願いを心に抱きながらこの橋を行き交います。その志は今もたしかに生き続けています。

は、エバンスさんや交流の歴史をたどる場所を訪問。エバンスさんが通った学校や墓前を訪れ、「永遠の平和」への誓いを新たにし、加悦町から贈られた桜の木や、前回の訪問で植樹された椿も見学しました。また、ウェールズ議会庁舎や国立図書館などの施設見

は、エバンスさんや交流の歴史をたどる場所を訪問。エバンスさんが通った学校や墓前を訪れ、「永遠の平和」への誓いを新たにし、加悦町から贈られた桜の木や、前回の訪問で植樹された椿も見学しました。また、ウェールズ議会庁舎や国立図書館などの施設見

大空へ旅立ち、アラブ首長国連邦のドバイ空港を経由して、イギリスのバーミンガム空港へ。そこから列車でアベリスツイスへ向かい、与謝野町を出発してから三十三時間以上かかってようやく到着。真つ暗な駅のホームでホストファミリーと対面した高校生たちは不安な表情を見せながら、そのままホストファミリー宅へ。十一月七日までのアベリスツイス滞在が始まりました。

滞在期間はすべてホームステイということもあり、高校生たちは異国の習慣と文化に戸惑いの連続。ただ、言葉の壁は予想以上に低く、「コミュニケーションは言葉だけでなく、ユニケーションは言葉だけでなく、

待と不安を胸に迎えた日。一行は午後五時に与謝野町を出発。関西国際空港から

待と不安を胸に迎えた日。一行は午後五時に与謝野町を出発。関西国際空港から



フランク・エバンスさんの墓前で、永遠の平和と友好を誓い献花する訪問団

八 回目

待と不安を胸に迎えた日。一行は午後五時に与謝野町を出発。関西国際空港から

[高校生アベリスツイス訪問記] アベリスツイスが 教えてくれたこと

エバンスさんが架けた橋を渡り
たどりついたアベリスツイスの地で
高校生たちは何を感じ、何を学んだのでしょうか。

してどのように取り組むべきか高校生に自ら考えてもらおうと、五回にわたって事前研修が行われました。研修では、戦争捕虜による大江山ニツケル鉱山での強制労働の歴史、エバンスさんが来町した理由、両町民の平和希求への思い、高校生相互交流の意義などを学び、慰霊碑や元ニツケル乾燥場跡の煙突の見学も行いました。



左/前回訪問の際、太田町長が植樹した椿の前で記念撮影(ベングライス校) 右/現地の友好協会会長のアウエルさん宅でハロウィンパーティー



海岸沿いにヴィクトリア調の建物が並ぶマリントラス

学では高校生たちは積極的に質問を重ね、ペンウェディグ校やベングライス校などの学校見学では現地の教育や生徒たちの学校生活にふれました。

帰路、ドバイで飛行機の乗り換えができず、行程が一日増えるハプニングがあったものの、一行は十一月九日、無事帰国しました。

帰路、ドバイで飛行機の乗り換えができず、行程が一日増えるハプニングがあったものの、一行は十一月九日、無事帰国しました。



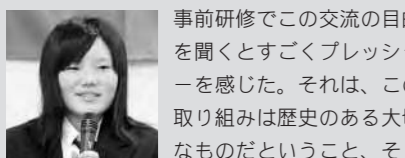
歓迎レセプションの参加者全員で記念撮影。浴衣姿の高校生たちが会場に入ると、大変な盛り上がりを見せました



左/ペンウェディグ校での日本語授業では、高校生たちが先生役に 右/3~11才の子どもたちが通うプライマリースクールの授業を見学

お互いの国の文化や歴史を知ること で平和な国際社会に

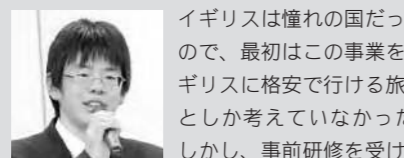
加悦谷高校 1年 石田紗知子



事前研修でこの交流の目的を聞くとすごくプレッシャーを感じた。それは、この取り組みは歴史のある大切なものだということ、そして税金が使われているということで、大切な税金がこのように使われているとは思っていませんでした。しかし、昔の自分たちのやってしまったことを踏まえ、平和を願うお互いの国の姿勢を知る中で、しっかりとした気持ちで行かなければ、交流を見守ってくれている人たちに失礼だと思うようになった。友人にこの交流の始まりについて話すと、もっと知ろうとしてくれた。これが交流を人に伝えていくということで、エバンスさんの思いも語り継がれていくということなのではないだろうか。研修を終えて、積極的に国際交流などの文化交流に参加したいと思うようになった。世界に暮らすさまざまな人々の存在を知り、その国の文化・歴史・生活を自分の肌で感じ、体験し、お互いに理解を深めていくことは、平和な国際社会を築くために、とても重要なことなのではないだろうか。

エバンスさんの言葉の意味が 少し分かったように思う

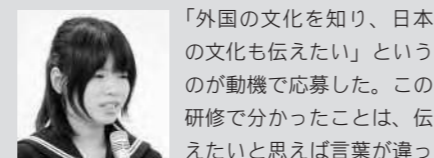
加悦谷高校 2年 今西駿太郎



イギリスは憧れの国だったので、最初はこの事業をイギリスに格安で行ける旅行としか考えていなかった。しかし、事前研修を受けているうちに、いかに浅はかであったかということを知った。ウェールズやアベリスツイスの文化を教えてもらうと同時に、日本や与謝野町のことを伝えることを目標とした。ホームステイ先の友人のエミルは、地元で育った文化を教えてくれ、出会ったほとんどの人が英語とウェールズ語のバイリンガルで、住んでいる地域の文化を誇りに思っているように感じられた。最も印象的だったのは、滞在が終わろうとする時、エミルに「君は本当に地元の人みたいになったね。僕は誇りに思うよ」と言われたことだ。エバンスさんは「将来ある高校生が交流し理解しあうことが、両国の平和、世界の平和に寄与することを信じている」と言われたが、その言葉の意味が少し分かったような気がした。来年アベリスツイスから研修生が来た時は、今度は自分がこの町の魅力を伝え、交流し合いたい。

研修で得たこと、学んだことを これからは活かしていきたい

宮津高校 2年 太田美和子



「外国の文化を知り、日本の文化も伝えたい」というのが動機で応募した。この研修で分かったことは、伝えたいと思えば言葉が違って通じるということだ。会話では、中学校で習った程度の英語を主に使い、単語を並べたりジェスチャーが多かった私だが、最後まで話を聞いてくれた。言葉が不安だったので、伝えられるとすごくうれしかった。家の中でも、ウェールズの文化にたくさんふれることができた。日本のことを聞かれると思うように説明できなかったが、日本語をたくさん教えることができたので、今回をきっかけにより興味をもってもらえればと思う。マーケットで買い物をした時、店の人に「日本に行ったことがあり、良いところだ」と言われてうれしかった。自分の国を良いなんて日本にいるとなかなか聞けないから、よけいにうれしく感じた。この研修で得たこと、学んだことを大切に、これからは活かしていきたい。そしてなにより、与謝野町とアベリスツイスの交流が続くよう願っている。

日本の文化をたくさん 伝えることができた

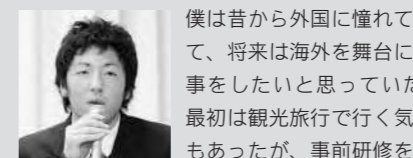
加悦谷高校 2年 永島 滯



私の一番の訪問目的は、日本の文化を伝えることだった。ホストファミリーに、毎晩おりがみを教えたり、箸の使い方を教えたりして、日本の文化をたくさん伝えることができた。滞在中に日本人が尊敬すべきだと思うことは、積極的にコミュニケーションをとることだった。私も研修に行くまでは、コミュニケーションをとることがとても苦手だったが、改めて大切なことだと感じ、これから少しずつでも直していこうと思う。また家族がとても仲が良く、助け合って生活していることも印象的だった。この研修に参加して良かったのは、自分自身が少しでも変わったということ。それは英語を話すということであったり、人間的なことであったり。現地の人はとても明るく積極的で、それに影響されて明るくなれたし、強くなれたと思う。この研修を終えて、将来英語関係の仕事に就きたいと思うようになった。もっと英語の勉強をして、アベリスツイスに行き研修中には言えなかった感謝の言葉を言いたい。

多くの異国について学びたい という気持ちが強くなった

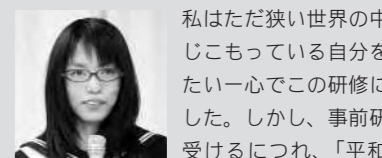
加悦谷高校 2年 岡部真和



僕は昔から外国に憧れていて、将来は海外を舞台に仕事をしたいと思っていた。最初は観光旅行で行く気分もあったが、事前研修をしたり、校長先生の激励を受けたりして、物見遊山ではなく勉強しに行くのだと実感した。具体的に何を勉強したかということ、その場で自分が興味を持ったものはすべて勉強になった。「百聞は一見にしかず」という言葉があるように、この研修を通じて、実際に現地へ行き体験することは、かなり価値のあるものと肌で実感できた。この研修を通じて知った世界はあくまでもたくさんの世界の中のひとつであり、すべてではない。けれどそのひとつを知ったことがきっかけで、もっと多くの異国について学びたいという気持ちがより一層強くなった。世界には想像できないような貧困、飢餓や紛争などで苦しんでいる国がある。僕は将来そういう人の助けになるような仕事がしたい。まだスタート地点から第一歩を踏み出したところだが、この夢を叶えて世界中が平和に近づくことを願っている。

平和の大切さを 伝えられる人間になりたい

宮津高校 2年 河嶋春香



私はただ狭い世界の中に閉じこもっている自分を変えたい一心でこの研修に応募した。しかし、事前研修を受けるにつれ、「平和」というものについて考えるようになった。初めて捕虜の過酷さを知り、私たちの住んでいる与謝野町でも働かされていたと知って衝撃を受けた。平和な与謝野町しか知らない私は、平和が当たり前のことのように感じていたが、つい数十年前にはこの町にも捕虜がいたのだ。だから、この平和を守るために、しっかりと過去を見つめなければならない。そして、アベリスツイス訪問を通して、エバンスさんがなくなるまで願い続けた「平和」の大切さを伝えていける人間になりたいと思うようになった。滞在中、語学力の必要性を痛感したと同時に、あくまで「言葉」は道具ではないということもわかった。自分の伝えたいことがあってはじめて「言葉」は力を持つ。自分の今いる場所で、いろんなことを見て、聞いて、考え、自分を磨くこと。それが重要なことなのではないだろうか。



1 岩滝、野田川、加悦地域それぞれに分かれて記念撮影。大人の仲間入りに、表情も自然と引き締まります 2 カメラ付き携帯電話でパチリ。式典終了後は久しぶりに会う同級生との再会に笑顔があふれていました 3 真剣な表情で副町長や来賓の話に耳を傾ける新成人 4 晴れやかな表情を浮かべる新成人 5 今年は例年以上の出席率（約80%）で、会場は新成人の熱気に包まれました 6 会場の外は、あちらこちらで記念撮影。懐かしい顔を見かけては友人たちと写真を取り合っていました



二十歳の誓い。

〔平成二十一年与謝野町成人式〕

本日は、私たちのためにこのように盛大な式典を開いていただき、誠にありがとうございます。また、与謝野町長様をはじめ、ご来賓の皆様よりご祝辞をいただきましたことを、新成人を代表いたしまして、心からお礼申し上げます。自然に満ち溢れ、素晴らしい環境を持つこの町で、仲間たちとさまざまな思い出を共有しながら育ってきた二十一年間は、私たちに与ってかけがえないものです。この町で暮らす者はもとより、他の地で人生を築く者にとっても、与謝野町で生まれ育ち、経験したことを全てがこれからの私たちを支えてくれる礎になることと思えます。

現在の社会情勢は、サブプライムローンやリーマンショックを背景とする景気の悪化の一途をたどっており、企業による新卒者の内定取り消し等といった暗い話題が、同世代の若者の不安を駆り立てています。しかし、私たちはそんな問題に直面した際でも、決して身を引かず、積極的に問題を解決していきたいと思えます。

これまで私たちは、家族や地域の方々に支えられて成長してきました。しかし、これからは一人の大人として自立し、自らの責任を果たしていかなければなりません。大人としての第一歩を踏み出したばかりの私たちですが、

人生の先輩として皆様からご指導を賜うことができれば幸いです。多くの方々に支えられて今の自分があることを決して忘れず、次の時代を担う者としての自覚を持ち、これからの人生をより豊かにするために、大いなる希望を持って、日々努力し、誠実な大人になることを成人の門出に誓います。

最後になりましたが、今まで支えてくださった全ての方々に感謝の意を表しますとともに、今日この日を故郷与謝野町で迎えられたことを誇りに思い、この美しい与謝野町のさらなる発展と繁栄を祈念いたしまして、お礼の言葉とさせていただきます。

平成二十一年一月十一日
新成人代表 新田 信人



新成人を代表して、副町長に謝辞を述べる新田信人さん

新成人の新たな門出を祝う「平成二十一年与謝野町成人式」が一月十一日、野田川わくばるで開催されました。与謝野町の新成人は、昭和六十三年四月二日生まれから平成元年四月一日生まれまでの三百二十九人で、そのうちの二百五十六人が振り袖やスーツに身を包み、式典に参加しました。

この日は、前日まで雪に見舞われ天候が心配されましたが、新成人の晴れの舞台を祝うかのような晴れ間も広がりました。式典では、堀口卓也副町長から「日頃の努力を怠らず日本、そして世界を舞台にご活躍いただきたい」とエールが送られた後、来賓や多数の参加者が見守る中、副町長から城崎のぞ美さん（岩滝）へ記念品が贈呈されました。最後に、新成人を代表し新田信人さん（加悦奥）が謝辞を読み上げ、成人としての決意を誓いました。

新たな門出を永久保存版に

与謝野町有線テレビ（KYT）では、成人式の模様を撮影し、一月に製作番組として放送しました。

現在番組を見ることができない岩滝・野田川地域の方や見逃した加悦地域の方、さらに永久保存版として保管しておきたい方は、ぜひダビングサービスをご利用ください。希望される方は、ビデオテープまたはDVDと手数料（町内の方は三百円）を各庁舎までご持参ください。

問 加悦地域振興課
☎（43）2378



〔平成二十一年出初式〕

「火災ゼロ」の実現を目指して

一月十一日、加悦小学校体育館で、消防団各方面隊団員と宮津与謝消防署員ら百七十八人が一堂に会し、「平成二十一年与謝野町消防団出初式」が開催されました。

式典では、谷田久典団長が「今年こそ『火災ゼロ』の実現のため、予防消防を徹底し、また消防力強化のため、団員一人ひとりがもう一度消防の重要性を深く認識してほしい」と訓示。続いて、堀口副団長から「今年一年も引き続き『めざそう火災ゼロの町』をスローガンに、全団員一丸となって、消防団活動に積極的に取り組んでいただきたい」と式辞があり、団員らは心を新たにしました。

また、功労者と永年勤続者に表彰状の伝達が行われ、退職消防団員には、長年のご労苦に対し感謝状の贈呈が行われました。

式典終了後は、会場から加悦地域公民館まで、規律厳正にして土気みなぎる頼もしい姿の分列行進が披露され、与謝野町商工会加悦支所付近から、今年一年の無火災を祈り、色とりどりに着色された鮮やかな一斉放水が行われました。



表彰された団員の皆さん（一部抜粋・敬称略）

- 京都市消防協会 功績章
 - 堀口 満朗（本部/本部付分団長）
- 京都府消防協会 勤功章
 - 白須 祥介（本部/本部付分団長）
- 京都府消防協会 精績章
 - 大垣 忠博（加悦①/分団長）
 - 廣野 秀和（岩滝②/分団長）
- 京都府消防協会 精勳章
 - 小田 芳男（加悦②/分団長）
 - 木村 正典（加悦③/分団長）
 - 糸井 賢一（岩滝③/分団長）
 - 江原 正則（野田川①/分団長）
 - 小松 理（野田川④/分団長）
- 両丹都市消防協議会長表彰
 - 矢野 浩之（加悦③/部長）
 - 中垣 宏樹（岩滝②/部長）
 - 伊藤 繁（岩滝③/部長）
 - 和田 直樹（野田川①/部長）
 - 大門 洋（野田川④/部長）
- 京都府消防協会（丹後）/ロック 消防連絡協議会長表彰
 - 杉本 政也（加悦③/班長）
 - 堀口 義雄（岩滝②/班長）
 - 小長谷英治（野田川④/班長）

○京都府消防協会 宮津与謝支部長表彰

- 赤西 永光（加悦③/班長）
- 矢野 彰男（加悦①/班長）
- 小柴 貴也（加悦①/班長）
- 西村 秀明（加悦③/班長）
- 川邊 真（岩滝②/班長）
- 荻野 貴史（岩滝③/班長）
- 増田 靖彦（野田川①/班長）
- 玉川 茂生（野田川①/班長）
- 岩城 正明（野田川①/班長）
- 山本 桂司（野田川②/班長）
- 小長谷克巳（野田川④/班長）

○団長特別表彰

- 矢野 浩之（加悦③/部長）
- 倉田 純一（加悦③/団員）
- 豊田 善史（加悦③/団員）
- 井崎 和彦（加悦③/係長）
- 山本 桂司（野田川②/班長）
- 山崎 直哉（野田川②/団員）
- 浪江 武（野田川②/団員）
- 楠内 泰彦（野田川②/団員）
- 大内 浩史（野田川②/団員）



表彰された退団者の皆さん（敬称略）

- 消防庁長官退職一号報償
 - 小池潤一郎（上山田）
- 京都府消防協会長感謝状
 - 赤西 秀幸（加悦）
 - 中上 伸午（加悦奥）
 - 吉岡 忠（幾地）
 - 坂根 浩樹（石川）
- 町長退職消防団員感謝状
 - 木村 博史（温江）
 - 前田 正明（岩滝）
 - 小西 政次（岩屋）
 - 吉田 光宏（算所）
 - 松井 栄治（算所）
 - 長島 好信（上山田）
 - 白数 剛（石川）
 - 牧井 隆幸（岩滝）
 - 久泉 一也（三河内）
 - 坂根 治（岩屋）
 - 安田 智幸（下山田）
 - 河辺 悟（石川）
- 町長退職消防団員感謝状
 - 浪江 俊和（石川）
 - 池田 浩樹（三河内）
 - 小池 隆通（上山田）
 - 立川 義文（三河内）
 - 中島 輝幸（岩屋）
 - 小長谷 節（上山田）
 - 坂根 正（幾地）
 - 仲江 美博（上山田）
- 京都府知事退職報償
 - 安田 新一（滝）
- 町長退職消防団員感謝状
 - 伊達真由美（与謝）
 - 小林 由美（加悦）
 - 木村 道世（加悦奥）
 - 寺田 絢子（京丹後市）
 - 中田 裕人（宮津市）
- 町長退職消防団員感謝状
 - 市田 博英（明石）
 - 山田 敬三（三河内）
 - 加畑 輝行（四辻）
 - 山崎 彰典（下山田）
 - 北風 好隆（加悦奥）
 - 榊 幹明（三河内）
 - 矢嶋 広和（岩屋）
 - 曾根田康博（石川）



情報の道「光ファイバー網」の工事がいよいよスタートします。

06 有線テレビ拡張後のサービスと利用料金は？

新しく拡張する野田川・岩滝地域のサービス利用料金は次のとおりです。 加悦地域は、FTTH整備ができるまで現行の料金体系を基本とします。

● 放送サービス

地上デジタル放送の再送信や、町内の話題をお知らせする自主番組放送、データ放送、BS・CS衛星放送などの多チャンネル放送、防災行政無線と連携した告知放送など、さまざまなかたちの情報提供を予定しています。

放送サービスの内容(基本プラン)

地上波放送	地上デジタル放送・地上アナログ放送各7チャンネル(別途 NHK受信料が必要です)
衛星放送(BS放送)	BS放送10チャンネル(別途 NHK受信料が必要です)
自主番組放送	町内のニュースや話題を職員が取材・編集し放送するコミュニティチャンネルです
文字放送	「広報よさのお知らせ版」などの行政情報を文字放送でお送りします
データ放送	デジタル放送により、映像とは別に気象情報や行政情報などが取り出せる放送です
FM告知放送	役場から貸与する端末器から防災情報や行政情報などの告知放送を聴くことができます

※地上デジタル放送を視聴するためには、地上デジタル放送対応のテレビか現在のテレビにデジタルチューナーが必要です。このほかに、増幅器、分配器、壁端子、宅内配線などが対応していることが必要です。

放送サービスの利用料金

月額利用料	1,000円	減免措置あり	
初期費用	・加入 ・引込線工事負担金 ・宅内工事	無料 無料 19,800円	事前申込期間終了後は有料 事前申込期間終了後は有料 工事費はあくまで加悦地域の標準工事の目安

※標準工事19,800円の内訳は、ONUからテレビ1台、告知端末器1台への露出配線(25m以内)と接続調整のみ。
※NHK受信料(地上契約のみ1,345円/月、地上契約と衛星契約の場合2,290円/月)が別途必要です。
※基本プランのほかBS・CS放送の多チャンネル放送をオプション選択された場合も別途料金が必要です。

● インターネット通信サービス

電子メールの利用を主体とした廉価タイプから、上り・下り100MBのベストエフォート対応による光ならではのインターネット通信が可能なタイプまで、3段階のプランを予定しています。

インターネット通信サービスの内容と月額利用料金

基本プラン	2,000円/月の予定	電子メールの利用を主体とした廉価版タイプです
おすすめプラン	2,500円~3,500円/月の範囲で予定	30MBベストエフォート対応のサービスプランです
まんぞくプラン	4,000円~4,500円/月の範囲で予定	上り・下り100MBベストエフォート対応のプランです

インターネット通信サービス利用時の初期費用

加入料	無料	事前申込期間終了後は有料
引込線工事負担金	無料	事前申込期間終了後は有料
宅内配線工事	15,750円	工事費はあくまで加悦地域の標準工事の目安
BBルーター	4,000円~	市販品の機器

※必要に応じて、設定料、ウイルス対策ソフトが必要です。標準工事15,750円の内訳は、ONUからBBルーターまでの接続です。
※IP電話サービスを計画していますが、民間事業者の参加が前提となります。参加がなければサービス提供は見合わせます。

07 利用料金がよくわからない。どのくらいの費用で加入できるの？

有線テレビは「月額利用料」と「初期費用」が必要です。料金等は次のとおりの見込みとなります。

月額利用料	セット加入(テレビ・インターネット)	テレビのみの加入	インターネットのみの加入
	3,000円~5,500円/月	1,000円/月	
初期費用	セット加入(テレビ・インターネット)	テレビのみの加入	インターネット通信のみの加入
加入料	0円(事前申込期間)	0円(事前申込期間)	インターネット通信のみの加入については現在検討中です
引込線工事	0円(事前申込期間)	0円(事前申込期間)	
宅内配線工事	35,550円	19,800円	
BBルーター	4,000円~	-	
初期費用合計	39,550円	19,800円	

有線テレビ拡張事業についてのお問い合わせは、企画財政課(☎46-3084)まで。

04 有線テレビ拡張工事の内容は？

伝送路系とシステム系の工事を行います。伝送路系工事は、加悦庁舎の有線テレビセンター施設から、加入いただいた各家庭まで光ファイバー線を引き込みます。野田川庁舎、岩滝庁舎にサブセンターを設置し、関電柱・NTT柱への共架や町独自の柱を設置して、幹線の配線を行い、最終は、幹線から引込線を通じてご家庭の軒下にONU(端末機器をネットワークに接続するための装置)を設置させていただく工事となります。システム系工事は加悦庁舎の有線テレビセンター施設内に、高画質のテレビ放送やインターネット、告知放送等に必要な機器類の整備や改修を行います。

05 有線テレビの管理運営は？

与謝野町有線テレビ事業として町直営で施設の管理と運営を行っていきます。現在は施設の運営、放送番組の適正化、情報の収集等について広く意見を求めるため、「有線テレビ放送運営及び番組審議会」を設置していますが、エリアが拡張することから、審議会を再編し、町民の皆さんの意向に添った運営と番組づくりを行っていきます。



1月26日に開催された有線テレビ拡張工事業者説明会の様子

01 有線テレビの拡張エリアは？

現在、加悦地域でサービスを行っている「有線テレビ事業」を野田川地域と岩滝地域に拡大します。光ファイバーを一般家庭に直接引き込むFTTH方式による施設の拡張を行います。

02 サービス開始時期と事業費は？

国の平成20年度補正予算(ICT交付金)の補助金を活用して工事を実施します。平成22年度までの約14ヵ月間の予定で工事を進め、試験放送等の調整を行い、平成22年4月1日からサービス(有料)を開始する予定です。総事業費は20億8,121万4千円を予算計上しており内訳は次のとおりです。

総事業費20億8,121万4千円	
工事費(実施設計含む)	20億6,944万5千円
設計管理費	905万1千円
その他(旅費、需用費等)	271万8千円
事業費の財源	
ICT交付金(国庫補助金)	4億2,231万円
地域活性化・緊急安心総合対策交付金(国庫補助金)	1,090万円
合併特例債	15億6,510万円
一般財源	8,290万4千円

03 有線テレビ加入時の支援策は？

有線テレビに事前申込期間中に加入いただきました各家庭に対し、加入料や引込線工事負担金の無料化、さらに宅内工事費の個人負担分の軽減と地上デジタル放送を推進するため、一定の支援を計画しています。また、共聴テレビアンテナ組合の皆さんが加入いただいた場合は、既存共聴施設の撤去費用を支援する計画をしています(平成21年度一般会計当初予算に計上予定)。



健やか広場

▶▶ 赤ちゃん訪問

お母さんへ電話を
かけさせてもらいます

「もしもし、役場の保健師です。〇〇ちゃんがお生まれになって、おめでとございます！ 町では、一カ月を過ぎられた赤ちゃんのお宅に訪問させていただきます、赤ちゃんの健康状態や栄養のことに加え、お母さ



保健師（左）から、腹ばい運動の練習方法について指導を受けるお母さんと赤ちゃん

与謝野町では、子育て中のお母さんやお父さんが安心して育児ができるように、赤ちゃんが健やかに成長できることを願い、出産して一カ月～二カ月頃までに「ご家庭に保健師がお伺いする「赤ちゃん訪問」を行っています。今月号では、その内容を紹介します。

人の健康状態や育児についてお聞きしています。明日二時にお伺いしてよろしいですか？」
赤ちゃんを出産して一カ月～二カ月頃までのお母さんのものに、保健師からこんな内容の電話をかけさせてもらいます。

赤ちゃん訪問について

【対象】 出生した赤ちゃん全員（低体重（二五〇グラム未満）で生まれた赤ちゃんは、丹後保健所から連絡しています）
【時期】 生後一カ月～二カ月頃（希望があれば早めの訪問も可）
【連絡方法】 必ず電話連絡をして、都合を聞いてからお伺いします。

【内容】

- ◎ 赤ちゃんの身体（胸囲・頭囲）計測・体重測定
- ◎ 母乳やミルク量のこと、発育や発達に関するごとの相談
- ◎ お母さんの産後の体調や育児に関する相談
- ◎ 町で実施する乳児健診や予防接種、育児サービスの情報提供

ひとりで悩まないで

困りごとの中で多いのは、「母乳はちゃんと出ていますか？ ちゃんと飲めていますか？」 「体重は増えていきますか？」 「なかなか寝てくれなくて…」 「よく泣くんです。どうしたらいいのかわからないのか、なんで泣くのかかわからなくて…」 などの声です。
子育ては、初めてでも、2人目・3人目であっても、戸惑いは多いものです。赤ちゃん訪問では、体重の増えを確認し、赤ちゃんの表情や身体の動きなどから赤ちゃんの健やかな成長をお母さんと一緒に確認することで、前述のような不安が軽減される場合があります。

また、産後一カ月～二カ月は、お母さん自身の急激な暮らしの変化に、身体だけでなく心のバランスが乱れ

私たち保健師・栄養士は、この訪問での出会いを大切に、健やかな子どもたちの成長と、ご家族の健やかな暮らしのための支援に努めています。不安なく子育てをスタートしていただくためにも大いに利用してください。赤ちゃん訪問に限らず、ご希望があれば、妊婦訪問・乳幼児訪問も行っています。保健師・栄養士がお伺いします。

問保健課 ☎ 43-1514



上段左から、水口淳子係長、東牧子主任保健師、青山潤子主任保健師、香山優子主任保健師。下段左から、柴田和代課長補佐、尾上愛保健師、柴山真美保健師、小西衣都子栄養士

気分が沈みがちです。ほんの些細なことが大きな不安になり、子育てがしんどくなったり、家族間の悩みや中には、「母親として失格では」という自責感情をもたれることも珍しくありません。
このようなお母さん方への心の健康についての相談も受けています。特に昨年四月からは「産後うつ」の質問票や「赤ちゃんの気持ち質問票」というアンケートをお母さんに答えていただき、よりお母さんの気持ちに寄り添えるよう心がけています。
新生児期の赤ちゃんの様子も成長のペースも一人ひとり個人差があり、育児書どおりではありません。赤ちゃんや自分のことで、困ったり心配なことは、出産した病院やかかりつけの小児科、家族、友人、そして保健師に相談してください。

●第27回全国都道府県対抗女子駅伝 木崎良子選手が快走 京都の5連覇に貢献！

「第27回全国都道府県対抗女子駅伝」が1月11日、西京極陸上競技場を発着点に9区間42.195kmのコースで47都道府県チームが参加して行われ、下山田出身の木崎良子選手（ダイハツ）が1区を走った京都が、5年連続13度目の優勝を果たしました。

木崎選手は3年連続の出場で、今年は社会人1年目の実業団ランナーとしてふるさと出場。スタートから先頭集団を引っ張り、残り500m付近からは、北京五輪女子マラソン代表の中村友梨香選手（岡山）とデッドヒートを展開。ほぼ同時に第1中継所に飛び込み、同タイムの2位でたすきをつなぎ、チームに勢いを与えました。

町内からも「木崎良子後援会」と「山田体育協会」を中心とした応援団が結成され、沿道で声援がおくられました。レース前、応援団が木崎選手に声をかけると、「調子がいい」と力強く答えてくれたといい、後援会世話人の岩間脩さん（下山田）は、「言葉どおりの活躍だった。実業団に入って、今までより走りが力強くなっていった」と、レースを間近で見た興奮を話してくれました。



上/北京五輪女子マラソン代表の中村友梨香選手（岡山）とデッドヒートを繰り広げる木崎良子選手（写真提供：京都新聞社）
下/五条通の京都光華女子大学前で、3枚の横断幕を掲げ、応援の準備をする応援団の皆さん（写真提供：木崎良子後援会）

●市場保育所すもう大会 ちびっこ力士が真剣勝負

「すもう大会」が1月22日、市場保育所で行われ、園児らが白熱した相撲を繰り広げました。

東西2チームに分かれた園児らは、自分たちでつけた四股名が呼ばれると土俵中央に。土俵を囲んで声援を送る全園児が見守る中、「はっけよーい、のこった！」の掛け声に合わせて勢いよく飛び出し、真剣勝負を展開。力士顔負けの投げを打ったり、水入りになりそうな接戦があったりと、50番を超える取組すべてに見所がいっぱいでした。



矢野さん（中央）の熱心な指導を受ける子どもたち

●少年野球教室 元プロの指導に目を輝かせる

元プロ野球ヤクルト投手、矢野和哉さんの「少年野球教室」（与謝野町ジュニアスポーツ連絡協議会主催）が12月21日、野田川グラウンドで行われ、町内の少年野球チームの5年生約60人が参加しました。

矢野さんは、野球に対する心構えや動作の基本姿勢「アスリートポジション」、キャッチボール、素振りなど、野球の基本動作を中心に熱心に指導。「相手のことを思いやる気持ちがチームワークにつながる」とのメッセージに、子どもたちは目を輝かせて聞き入っていました。



はっけよーい、のこった!!



かるたを取り合う参加者

●旧尾藤家住宅 百人一首かるた大会 大江山～いく野の道は～

「百人一首かるた大会」が1月17日、旧尾藤家住宅で行われました。

これは、昔なつかしい百人一首かるた遊びを楽しんでもらおうと、旧尾藤家住宅が昨年からはじめたもので、今年で2回目になります。

参加者のほとんどが初心者ということで、複数人で自由に札を取り合う「チラシ取り」で練習を行った後、対戦する「源平戦」方式で大会は実施。参加者は、身を乗り出して「はい！」と元気よく札をとったり、お手つきには笑顔を見せたりと、かるた取りを楽しんでいました。

2 月と言えば、14日のバレンタイン・デーですね。欧米ではこの日に男性が好きな女性にプレゼントや花を贈ったり、一緒に食事をしたりする習慣があります。日本のバレンタイン・デーは逆で、女性が男性にチョコレートをあげますが、基本的には欧米でも日本でも同じで、好きな人に自分の気持ちを表す日ですね。私もこの日が好きですが、たぶんほかの女性が思っているほど楽しみにしてはいません。なぜかと言えば、一年中でたった一回、愛する人にはっきりその人の気持ちを見せるというのは、情けないと思いませんか。

これは私自身の考えですが、恋人、両親、子ども、そして友人への気持ちは、一年に一回や二回表すものではなく、普段の日常生活で、言葉や身振り、小さなプレゼントで見せるものだと思います。もちろん、いつも気持ちを込めて、素顔のまま相手がどんなに大切なのかを伝えるのが大事ですね。日常会話で呼びかけを使うと、特に何も言わなくても親しく感じられます。英語の「Honey」「Darling」「Love」は、「大切な人」の意味がありますから、カップル同士の呼びかけだけではなく、自分の子どもにもよく使われています。子どもにも気持ちを伝えるのが大事ですね。

私は香港で生まれまして、両親に抱き締められたり、ほおにキスされたりすることは、幼稚園に入るまでのことでした。中国人は愛情を身振りや言葉で見せる習慣はないので、イギリスに引っ越した時、西洋人の温かさに慣れるには時間がかかりました。主人のお母さんはスペイン人です。主人は情熱的で、初めて会った時、キスされて不思議な感覚だったのを覚えています。今はもう慣れて、毎回会う時に必ずお互いの両ほおにキスを交わします。実は慣れすぎて、お母さんやお祖父さんとそうしないと冷たいと感じます。

今これを考えるのは早すぎるかもしれませんが、髪の毛が白くなっても、しわがたくさんできても、ずっと好きな人と仲良くしていきたいです。主人のお父さんとお母さんや、お祖父さんとお祖母さんのように、手をつなぎ続けたいと思います。



時の贈り物 [第34回 旧加悦鉄道加悦駅舎]

まちの文化財



旧 加悦鉄道加悦駅舎は、現在の与謝野町加悦駅舎の向かいにあり、赤と緑の屋根瓦と白い壁に彩られた木造建物です。大正十四年、地元住民の強い要望で、縮緬産業の発達と地域交通網の整備を目指して加悦鉄道株式会社が設立され、翌年には丹後山田駅（現野田川駅）と加悦駅間五・七kmの鉄道路線が開業しました。そして、鉄道の開通に先駆けて、大正十五年八月には加悦駅舎が完成しました。駅舎は二階建ての木造建築で、二階部分が寄棟造、一階が切妻造りで椽瓦を葺き、下見板張りの壁に縦長の窓が特徴的な建物で、その洋風の外観は当時の加悦

旧加悦鉄道加悦駅舎

- 種別 有形文化財（建造物）
- 指定 与謝野町指定文化財
- 指定日 平成8年5月1日
- 所有 与謝野町

（与謝野町教育委員会）

悦の町中では異彩を放っていました。鉄道の開業に伴い、加悦駅前道路も拡張整備され、駅舎周辺は新たな町の中心として発展しました。しかし、近年、自動車輸送が貨物や交通の中心となり、加悦鉄道の鉄道事業が昭和六十年に廃止されると、駅舎は現在の地に曳屋移転されました。その後、加悦駅の構内は、加悦町役場庁舎（現在の与謝野町加悦庁舎）に建て替えられました。現在、鉄道線路跡跡はサイクリングロードとして整備され、町民の通勤・通学や散策道として利用され、駅舎は当時の貴重な鉄道関連資料を展示する文化遺産として保存されています。また、与謝野町の観光案内所として利用されるなど、与謝野町の観光事業の拠点としても活用されています。

図書館へ行こう！

..... 今月のオススメの一冊



一般書

禅のいろは

玄侑宗久 / PHP 研究所

「犬も歩けば棒に当たる」「嘘から出た誠」…。今ではなつかしい「いろはカルタ」を通して、芥川賞受賞作家で現在臨済宗住職の玄侑和尚が仏教や禅の視点でつづります。21世紀は「心の時代」だといわれる

中、今年は映画化されるなど「禅」が注目されているようです。この本はユーモアあふれる挿絵もあり読みやすいので、おすすめです。



児童書

紙芝居 ネコのたいそう (ネコになってあそぼう)

長野ヒデ子 / 童心社

寒い日が続いて、家の中に閉じこもってしまう季節ですが、

こんな時だからこそ、この紙芝居で元気に体操をしてみませんか。真似をするのが難しいものもありますが、楽しいネコの絵に合わせて体操をすると、きっと心も体もポカポカに。

著者の長野ヒデ子さんが2月28日(土)、知遊館(図書館)で自作絵本の読み聞かせを行います。ぜひお越しください。

新着図書紹介

- 【一般書】●『悪意／善意』江原啓之／小学館 ●『オバマ演説集』オバマ(述)／朝日出版社 ●『エコ＊コモノ』平田美咲／青山出版社 ●『パディンドンベアと歩くロンドン』ゴマブックス ●『寒椿ゆれる』近藤史恵／光文社 ●『定本納棺夫日記』青木新門／桂書房 ●『プルスとイカ』メリアン・ウルフ／インターシフト
- 【児童書】●『てんごくのおとうちゃん』長谷川義史／講談社 ●『かいけつゾロリイシシ・ノシシ大ピンチ!』原ゆたか／ポプラ社 ●『吟遊詩人ビードルの物語』J. K. ローリング／静山社 ●『マタギに育てられたクマ』金治直美／佼成出版社 ●『びっくり地球一周の迷路』リチャード・メリット／PHP 研究所 ●『ドラゴンヒーロー』茂市久美子(作)とよかずひこ(絵)／国土社

..... 平成20年 1月～12月の図書館利用状況をお知らせします

合併して3年目を迎えた平成20年の利用状況は、平成19年と比較して貸出人数が4.9%増、貸出冊数が4.2%増となり、多くの町民の皆さんにご利用いただくことができました。今年もますます皆さんにご活用いただける図書館をめざします。ぜひご利用ください。

項目	平成20年	平成19年	平成18年	対前年比 (20年と19年の比較)
貸出人数(人)	35,469	33,822	31,592	104.9%
貸出冊数(冊)	114,346	109,788	99,833	104.2%
個人登録者数(人)	7,675	7,211	6,703	106.4%
蔵書数(冊)	92,373	86,592	78,501	—

※平成18年1・2月は旧町実績を合算したものです。※貸出数は学校・団体への貸出も含めた数です。※蔵書数には府貸出文庫・雑誌・A V資料を含みます。※登録者数は新町カードに切替をしていない人数を含みます。

子ども読書絵手紙コンテスト 入賞作品を展示します

<期間>
3月5日(木)～3月15日(日)
※3月9日(月)は休館。
※時間はいずれも午前9時～午後5時。
<場所>
知遊館(展示室)

図書館おはなし会

<本館>
2月28日(土)午後1時30分～「長野ヒデ子さん読み聞かせ」
3月7日(土)①午後1時30分～ ②午後3時～
<加悦分室>
3月14日(土)午後3時～
<野田川分室>
3月1日(日)午前10時30分～「ひなまつりお話し」

●問い合わせ先／与謝野町立図書館 ☎46-2451 加悦分室 ☎43-0376 野田川分室 ☎43-0087
●開館時間／午前10時～午後6時 ●休館日／毎週月曜(本館・加悦分室) 毎週火曜(野田川分室) 毎月最終木曜(共通)

与謝野町国民健康保険からのお知らせ

出産育児一時金・高額療養費

☎ 保健課 43-3084

出産育児一時金が三十八万円に増額されます

国民健康保険（国保）に加入する方が出産されたとき、申請により出産育児一時金が支給されます。平成二十一年一月から、産科医療補償制度に加入する医療機関においては三十八万円が支給されます（産科医療補償制度に加入していない医療機関において出産した場合には今までどおり三十五万円が支給されます）。

また、出産に要する費用を出産育児一時金の範囲内で国保から医療機関に直接支払う受領委任制度があります。受領委任制度を利用する場合、事前に申請が必要となりますので、詳しくは保健課までお尋ねください。

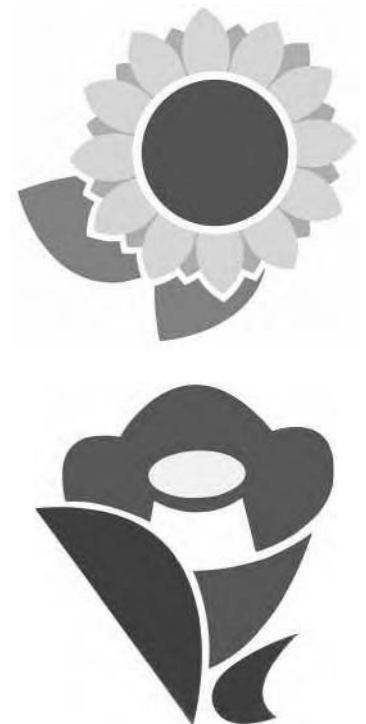
七十五歳になる月の高額療養費の自己負担限度額が改善されます

月の途中で七十五歳になる方（長寿医療制度に移行する方）の当該月の高額療養費制度の自己負担限度額は、これまで国保と長寿医療制度のそれぞれの限度額が適用されることから、それまでの負担より多くなる場合があります。

平成二十一年一月から、七十五歳になる月に限り国保と長寿医療制度の自己負担限度額をそれぞれ2分の1とすることで、それまでの負担と変わらなくするよう改善されました。

町の花「ひまわり」のシンボルデザインが決定しました

☎ 総務課 46-3003



平成十八年八月九日に制定した町の花「ひまわり」と町の木「椿」を、さらに親しみのあるものとするための普及事業の一環として、与謝野町の花・木のシンボルデザインの選定を進めてきました。

町の花「椿」のシンボルデザインについては、『広報よさの五月号』（No.27）でお知らせしたとおり、平成二十年四月十八日に開催した選定委員会と協議した結果、旧加悦町で使用していたものに決定しました。

選定委員の皆さん

- ◎加畑 満久（学識経験者）
○小池 早苗（観光協会）
赤松 孝一（議会）
白須 守夫（区長連絡協議会）
廣野 優子（商工会）
芋田 保子（婦人会）
細井 秀治（社会福祉協議会）
須田 芳一（老人クラブ連合会）
岡田三栄子（教育委員会）
堀口 卓也（役場）

間もなく新しい公共交通がスタートします

☎ 企画財政課 46-3084



鉄道・バス 春のダイヤ改正

●三月十四日（土）改正予定
JR西日本、北近畿タンゴ鉄道（KTR）、丹後海陸交通バスのダイヤが三月十四日改正される予定です。

コミュニティバスひまわり（町営バス）運行開始

●三月十六日（月）運行開始
町では、現在路線バスが運行されていない交通不便地区を解消するために、新たにコミュニティバスひまわり（町営バス）の運行を始めます。

目印は、ひまわりや虹のデザインが描かれている小型ノンステップバス。そして、ひまわり風のバス停標識です。まもなく皆さんの前にお目見えします。



さよなら加悦バス

●三月十四日（土）廃止
昭和九年（一九三四）に加悦鉄道株式会社、山田後野間で路線バスの運行を始めてから今年で七十五年。長い間地域住民の足として活躍してきた加悦フェローラインバス（加悦バス）が、三月十四日を最後に廃止されます。



これに伴い、次のとおりイベントが実施されます。詳細は、加悦フェローライン株式会社（☎423188）まで。

- 一日乗車券
一日何度でも乗り降りできる一日乗車券（限定五百枚）が、三百円で二月九日（月）から販売されます。利用できる期間は、二月十六日（月）～三月十四日（土）。
■さよなら加悦バス記念乗車券
記念乗車券（限定千枚）が六百八十円で二月十六日（月）から販売されます。
■さよなら加悦バスの運行（運行日）三月十四日（土）
【七レモニー】SL広場を午後一時に出発します。

職員人事異動

- 野田川地域振興課
課長 平野 勝彦
（1月4日 死亡退職）
●下水道課
課長 小西 忠一
（1月9日 兼野田川地域振興課長）

シリーズ① 男女共同参画 「だんじょきょうどうさんかく社会って!？」

「男女共同参画」とは、性別に関係なく、自由で平等に、そして自分のやる気次第でいろいろなことにチャレンジできることをいいます。今回は、子どもたちの目線から、身近にある「男女共同参画」を考えてみたいと思います。

Illustration with speech bubbles discussing dreams, housework, and social participation. Includes text like '将来の夢' (Future Dreams), '家事' (Housework), and '子どもと遊ぶのが得意だから、保育園の先生になりたいな。' (I'm good at playing with children, so I want to be a kindergarten teacher.)

今月の納期
3.2(月)まで
国民健康保険税 9期

夜間納税相談窓口
2.25(水)~27(金)
いずれも午後8時まで
野田川庁舎(税務課)
※納付書、納税通知書、
印鑑を持参してください。

与謝野町役場
☎46-3001 (代表)

岩滝地域振興課
☎46-3002
総務課
☎46-3003
☎46-3004(消防安全係)
企画財政課
☎46-3084
☎46-3085(情報システム係)
建設課
☎46-3267
商工観光課
☎46-3269
会計室
☎46-3007

野田川庁舎
☎44-2081 (代表)

野田川地域振興課
☎44-2082
住民環境課
☎44-2083
税務課
☎44-2084
水道課
☎44-2085
下水道課
☎44-2086

加悦庁舎
☎43-1511 (代表)

加悦地域振興課
☎43-1512
福祉課
☎43-1513
保健課
☎43-1514
農林課
☎43-2191
議会事務局
☎43-0215
教育委員会 教育総務課
☎43-2192
教育委員会 教育推進課
☎43-2193

思い思いのクリスマスカードを作成
クリスマスカードコンテスト 園 教育委員会 教育推進課 ☎ 43-2193

クリスマスカード作りをとおして、クリスマスの伝統を体験してもらおうと募集していた「クリスマスカードコンテスト」の審査がこのほど行われ、応募総数百五十八点の中から、次のとおり各部門の入選作品が決定しましたので紹介します(敬称略)。

一般成人の部
銅 竹石悦子(宮津市)
銀 白井早苗(下山田)
金 川村由美子(上山田)

中学生の部
銅 山下優(江陽中一年)
銀 岩崎美里(江陽中一年)
金 山本真生(江陽中一年)

小学生の部
銅 大泉美久(山田小三年)
銀 三野菜朋(三河内小四年)
金 木崎海仁(山田小六年)



皆さんの善意ありがとうございました

ご寄付をいただきました皆さんには、心よりお礼申し上げます。いただきましたご寄付は、目的に沿って役立たせていただきます。広報誌では、寄付いただいた方々の中で公表に同意をいただいた方のみ紹介します(順不同)。

●ふるさと納税(平成20年12月以前受付分)
巻田 和夫 さん(兵庫県西脇市) 10万円
山本 洋一 さん(京丹後市) 12万円

●環境美化保全
橋立中学校PTA 1万円

橋立中学校PTAでは毎年、「親子で夏のバリバリキャンペーン」と題して、親子のふれあい活動に取り組まれています。本年度は、昨年8月3日に天橋立・阿蘇海周辺で一斉清掃活動を行われ、多くのごみ・松葉などを回収していただくとともに、取り組みの一環として環境美化のためご寄付をいただきました。

ふるさと納税受付中 町出身の方へPRをお願いします!
園 企画財政課

旧加悦町の貴重な歴史文化資料を後世に伝える
加悦町史編纂事業完結 園 教育委員会 教育推進課 ☎ 43-2193

加悦町史編纂事業は、地域の貴重な歴史文化資料を将来に伝えるため、旧加悦町時代の平成十三年八月に着手されました。合併後も与謝野町に継承され、平成二十年三月末の完結までに約六年半を要しました。

この間、資料収集や整理では大変多くの皆様にご協力をいただきました。厚くお礼申し上げます。

古代から戦前までの地域の特長に焦点を絞った『概要版』と、幅広い原資料所収の『資料編』(二冊)を発売していますので、購入を希望される方は、教育委員会教育推進課へお問い合わせください。

『加悦町史概要版』
【内容】地域の歴史文化の概略のまとめ
【価格等】千六百元、A5判、二百三十七ページ

『加悦町史資料編 第一巻』
【内容】自然環境、考古、歴史地理、建築、仏教美術、絵画、俳諧文学、伝説伝承民話
【価格等】三千五百円、A4判、九百三十ページ

『加悦町史資料編 第二巻』
【内容】古代〜近代の文献資料(ちりめん関係の古文書資料を充実)、民俗芸能(加悦谷祭の資料)
【価格等】三千五百円、A4判、千三百ページ

上が資料編第1巻、下が同第2巻

12月入札結果 園 総務課 ☎ 46-3003

入札日	工事番号	工事名	工事概要	施行場所	業者数	落札業者名	予定価格(千円/税別)	最低制限価格(千円/税別)	落札金額(千円/税別)	落札率(%)	工事期間
12/1	20与上第3号	第4次拡張改良事業配水管布設替工事	配水管布設工	岩滝	8者	㈱山添電気岩滝支店	13,060	10,968	10,968	83.9	H20/12/10~H21/3/25
12/1	20与特下第25号	下山田地区面整備③工事	開削工・圧送管布設工・人孔設置工・公共汚水樹設置工	下山田	10者	カヤ興産㈱	28,728	23,469	23,469	81.6	H20/12/10~H21/3/25
12/1	20与特下第27号	上山田地区面整備⑤工事	開削工・人孔設置工・公共汚水樹設置工	上山田	9者	山崎工務店㈱	18,793	14,925	16,750	89.1	H20/12/5~H21/3/25
12/1	20与教小工第9号	各学校遊具更新工事	遊具更新工	岩滝・三河内・下山田・岩屋・磯地	12者	㈱谷口建設	5,914	5,026	5,026	84.9	H20/12/11~H21/1/23
12/1	20与教保給委第1号	給食センター他下水道接続その他工事実施設計委託業務	下水道接続その他工事実施設計委託業務	四辻	4者	シラス建築設計事務所	1,950	—	950	48.7	H20/12/5~H21/1/28
12/1	20与河川改委第1号	上鉢屋敷水路測量委託	基準点測量・地形測量・路線測量	弓木	10者	牧草コンサルタンツ㈱福知山支店	1,500	—	1,330	88.6	H20/12/9~H21/2/28
12/15	20与特下第26号	下山田地区面整備④工事	開削工・人孔設置工・公共汚水樹設置工	下山田	12者	㈱杉建	18,195	14,434	16,284	89.5	H20/12/20~H21/3/25
12/15	—	下水道台帳作成業務(岩滝地域)	下水道施設調査・データ入力・背景地形図作成・台帳作成	弓木・岩滝・男山	5者	アジア航測(㈱京都支店)	1,614	—	1,400	86.7	H20/12/17~H21/3/25
12/15	—	下水道台帳作成業務(加悦地域)	下水道施設調査・データ入力・台帳作成	新市・地蔵・加悦・津島・三河内	5者	内外エンジニアリング(㈱京都北営業所)	2,446	—	2,180	89.1	H20/12/25~H21/3/25
12/15	—	下水道台帳作成業務(野田川地域)	下水道施設調査・データ入力・背景地形図作成・台帳作成	三河内・岩屋・磯地・上山田・下山田・石川	5者	アジア航測(㈱京都支店)	3,850	—	3,430	89.0	H20/12/17~H21/3/25

この欄で紹介する出生とお悔やみは、12月16日から1月15日までの届け出分です。役場窓口で届出の際に希望された方のみを掲載しています。

町内に配布している
広報誌には掲載しています

お悔やみ
(敬称略)

町内に配布している
広報誌には掲載しています

おめでとう
おめでとう
(敬称略)

まちのうごき
平成20年12月末現在
人口 25,083人 (-24)
男 11,832人 (-14)
女 13,251人 (-10)
世帯数 9,031戸 (-6)